

めでたく満100歳

## 望月 敬治さん(岳温泉)

この世に生を受けて一世紀。2月14日に望月敬治さん(岳温泉)が、めでたく満100歳を迎えられ、二本松市からは賀寿、福島県からは賀寿と木杯が贈られました。望月さんは、若い頃は、野球やスキー、将棋が趣味だったそうで、「自然にやってきた」ことが長寿の秘訣だそうです。望月さんのますますのご長寿をお祈りいたします。

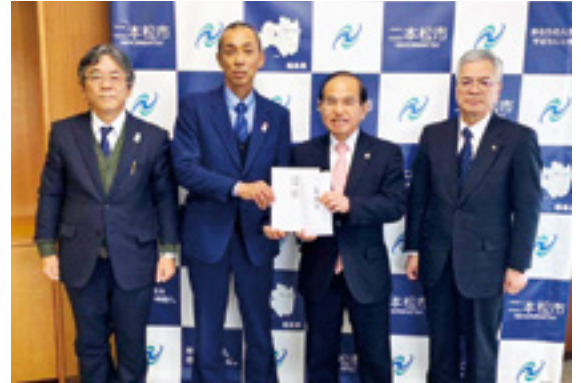


災害復興義援金

## 岡山県笠岡市より寄附

2月10日、岡山県笠岡市の辻田尚史総務部長と長野浩一健康保健部長が、令和元年台風第19号の被災現場を視察のため二本松市を訪れ、災害復興義援金を寄附いただきました。

「石の島」や「カブトガニ」で有名な笠岡市は、東日本大震災の際、浪江町に職員を派遣し、二本松市内の浪江町仮役場で復興支援業務に当たっていました。



## 二本松市が誇る4蔵元が集結！ 二本松酒まつりを開催

2月15日、二本松酒まつり2020が開催され、市内4蔵元の地酒に加えて、地元産ワインや日本酒カクテルも登場しました。「マイぐい呑み」や「上川崎手漉き和紙オリジナルラベル」を作った参加者もあり、大人の楽しい時間を過ごしました。



令和元年度「読書賞」表彰式

## 多くの本に出会い、夢の実現へ

読書活動の推進に大きな役割を果たしている児童を称える「読書賞」表彰式が、2月17日に行われました。表彰式では、丹野学教育長から小学6年生17人の児童に賞状が手渡され、代表の児童が読書活動を通しての感想を堂々と発表していました。



## 第22回にほんまつ伝統芸能祭 地域の伝統の継承へ

2月23日、二本松市民会館にて、にほんまつ伝統芸能祭が開催されました。市内で長い伝統に培われ今日まで伝えられてきた民俗芸能が披露され、また、浪江町の「川添の神楽」が特別出演し、多くの市民が伝統に親しんでいました。

- 1\_巫女舞(平石八幡神社太々神楽保存会)
- 2\_献上の儀、大黒舞(田沢熊野神社太々神楽保存会)